

令和3年度 第4回堀津小学校運営協議会 議事録

令和3年10月26日(火) 13:50～15:30

- 0 集合・挨拶 13:50
- 1 授業参観 (14:00～14:25)
- 2 学校運営協議会 (14:30～15:30)

(1) 校長挨拶

学校の様子：タブレットをほとんどの学級でほとんど毎日使用。さらに活用を図っていく。

(2) 報告

- ・第1回保護者アンケート結果
- ・全国学力・学習状況調査結果

(3) 意見交流 (授業参観での児童の姿から)

- ・児童がマスクを着用して、公園で元気に遊んでいるのがよい。
- ・児童がタブレットを持ち、授業に臨んでいる姿に驚いた。2年生の児童もタブレットを使いこなしている。しかし、使いすぎに注意したい。
- ・子どもがひざをついて、一生懸命掃除をしている姿を見て感動した。また、通るたびに挨拶をする姿もあった。
- ・発達段階の歩みを授業参観から感じた。
- ・コロナが以前より収まっていることから、行事ができるようになってよかった。子どもは修学旅行を楽しんできて、校外学習も楽しみにしている。
- ・普段遊びから帰るときに、交差点で止まらずに行こうとする姿があった。
- ・分散登校中のオンライン授業は時間が短かった。いつでもオンライン授業ができるような体制を整えてほしい。同時に、読書などアナログの活動も大切にしてほしい。
- ・午後から日差しが入る季節になったので、カーテンの活用を。

(4) 各部会の活動について

<確かな学力部会>

- ・「ふるさと先生」について、車いすバスケの人を講師に検討
- ・漢字検定はコロナの状況を見て2月に実施予定
- ・読み聞かせは11月に実施予定

<豊かな心部会>

- ・町民運動会・・・来年度は5,6年生にお手伝いを依頼
- ・あいさつ運動の推進
- ・志授業を、中島小と連携しリモートで実施した。より地域に根差した講師の発掘を。

<安全安心部会>

- ・青パトの巡回は、できれば児童が外から遊んで帰る時刻にできるよう働きかける。
- ・体育館西北の防草シートがよい。夏休みのPTA環境整備活動を来年度実施(今年度はコロナのためできなかった)。

(5) 教育委員会より

- ・コロナ禍でも、部会の活動を通して、学校を支えていただいている。「できない」ではなく、「できるようにするために何ができるか」という考え方を大切にしたい。
- ・タブレットは、コロナ禍の状況で急遽前倒しで導入した。学校は試行錯誤の段階だが、ロイロノートを用いて授業が変わってきている。ツールとしてどう活用していくかが大切。
- ・学校と地域は車の両輪といわれるが、両輪ではなく一体の構えで取り組めるとよい。中島中学校区で9年間を貫くものを明確にして取り組めるとよい。

(6) 校長挨拶

- ・子どもたちは本当に頑張っている。地域に支えられている。